レポートの表紙・記載例
本文の文字は 10～10.5pt　行間は 12pt～1 行の範囲内で適宜調整していただいて結構です。

15×15 ㎜

(支部番号)

一辺２㎝の正方形

7

第 75 次千葉県教育研究集会
第 14 分科会　両性の自立と平等の教育

分科（散）会名を記載

男女行動参画社会をめざして

～互いを認め合い　支え合って働くために～

１．主題設定の理由

人々が働くことを楽しみ、生き生きと生活できる社会とは、ワークライフバランスのとれた

項目だては
主題設定の理由・目的・仮説・内容結論・まとめ等をベースとして考え、研究の流れがつかめれば、適宜変更しても良い。

たいと考え、本主題を設定した。

２．研究の仮説

○家族の一員としての役割についての授業を行うことで、子どもたちが家族で助け合い、協力することの大切さに気づくであろう。
○男女共同参画社会の仕事や働き方についての授業を行うことで、男女が支え合い生き生きと働く社会のあり方に気づくであろう。

３．研究内容（授業実践）

○小学校　低学年　「だれのしごとかな」

ねらい　家族が助け合い[illegible]切さに気づく。

実践の内容がわかるように、詳しく記入する。

家庭の仕事に焦点をあて、どんな仕事があるか、だれが主にしているのか、視覚に訴えやすくするためにカードを使って掲示した。

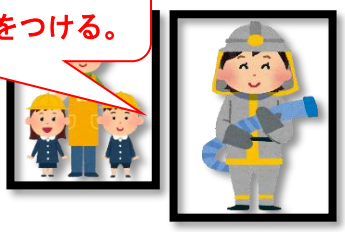
子どもたちは、家庭の仕事が考えていた以上にたくさんあることを知り驚いていた。また、カードの数で視覚化され、母親が多くの仕事をしていることが具体的に感じていた。仕事カードを分類する活動では、楽しんでとりくむことができた。

○小学校　中学年　「女の人の仕事、男の人の仕事ってあるのかな？」

ねらい　職業は性別に関係なく自由に選択してよいことに気づく。

子どもたちにとって身近なよく知っている[illegible]を、思い込みで性別に分けていることに気[illegible]ことができた。話し合いや資料を見ること[illegible]考え方が変わり仕事は自分がやりたいこと[illegible]ればよいと理解していた。学習を通して男女に関係なく職業に就けることに気づき、お互[illegible]う意見が出され

イラストや図、ワークシート等を載せる場合は、著作権に気をつける。



○小学校　高学年
「ともに働くよさを考えよう」

ねらい　職業は性差に関係なく自由に選択してよいことを知り、ともに働くよさに気づく。

同じ職業の男女の写真を並べて掲示するこ[illegible]たちが職業に性別が関係ないこと[illegible]け入れていた。

４．結論

・学年の発達段階に合わせた活動案を作成し、・・や職業の授業実践を行ったことにより、性別に関係なく職業選択をしてよいことや、家庭でも職場でもともに働くことにより、互いに理解し合い、支え合うことの大切さを考えることができた。
・話し合いの場面で「上司だったら」「仲間だったら」「自分（パートナー）だったら」どうするかという様々な立場から意見を出し合い、多様な考え方が共有された。

高さ２㎝の正方形または長方形

14

(分科会番号)

←2.5 ㎝→

2.5 ㎝

25×25 ㎜

○○支部　支部名と分会名を記載
○○市立○○小分会

上段＝提案者の名前
下段＝共同提案者の名前

○　○　○　○
○　○　○　○